

## 作業療法学専攻

### A 欧文

#### A-a

1. Hanzawa S, Bae J.K., Bae Y.J., Chae M.H., Tanaka H, Nakane H, Ohta Y, Zhao X, Iizuka H, Nakane Y: Psychological impact on caregivers traumatized by the violent behavior of a family member with schizophrenia. *Asian Journal of Psychiatry* 6:46-51, 2013
2. Kido Y, Kawakami N, WHO World Mental Health Japan Survey Group: Sociodemographic determinants of attitudinal barriers in the use of mental health services in Japan: Findings from the World Mental Health Japan Survey 2002-2006. *Psychiatry and Clinical Neurosciences* 67(2):101-109, 2013 (IF:2.040) \*
3. Iwanaga R, Tanaka G, Nakane H, Honda S, Imamura A, Ozawa H: Usefulness of near-infrared spectroscopy to detect brain dysfunction in children with autism spectrum disorder when inferring the mental state of others. *Psychiatry and Clinical Neurosciences* 67(4):203-209, 2013 (IF:2.040) \*
4. Tsuchiya KJ, Matsumoto K, Yagi A, Inada N, Kuroda M, Inokuchi E, Koyama T, Kamio Y, Tsujii M, Sakai S, Mohri I, Taniike M, Iwanaga R, Ogasahara K, Miyachi T, Nakajima S, Tani I, Ohnishi M, Inoue M, Nomura K, Hagiwara T, Uchiyama T, Ichikawa H, Kobayashi S, Miyamoto K, Nakamura K, Suzuki K, Mori N, Takei N. Reliability and Validity of Autism Diagnostic Interview-Revised, Japanese Version. *J Autism Dev Disord.* 43(3):643-62. 2013 (IF:3.723) \*
5. Nakata R, Motomura M, Masuda T, Shiraishi H, Tokuda M, Fukuda T, Ando T, Yoshimura T, Tsujihata M, Kawakami A. Thymus histology and concomitant autoimmune diseases in Japanese patients with muscle-specific receptor tyrosine kinase-antibody-positive myasthenia gravis. *Eur J Neurol.* 20(9):1272-6, 2013 (IF:4.162) \* ○ ▽
6. Hamaue Y, Nakano J, Sekino Y, Chuganji S, Sakamoto J, Yoshimura T, Origuchi T, Okita M. Immobilization-induced hypersensitivity associated with spinal cord sensitization during cast immobilization and after cast removal in rats. *J Physiol Sci.* 63(6):401-8, 2013 (IF:1.089) \* ★
7. Sekino Y, Nakano J, Hamaue Y, Chuganji S, Sakamoto J, Yoshimura T, Origuchi T, Okita M. Sensory hyperinnervation and increase in NGF, TRPV1 and P2X3 expression in the epidermis following cast immobilization in rats. *Eur J Pain.* 2013 in press (IF:3.067) \* ★
8. Sugawara K, Tanabe S, Suzuki T, Higashi T. Different motor learning effects on excitability changes of motor cortex in muscle contraction state. *Somatosens Mot Res.* 30(3):133-139, 2013 (IF:0.931) \*
9. Suzuki T, Higashi T, Takagi M, Sugawara K. Hemispheric asymmetry of ipsilateral motor cortex activation in motor skill learning. *Neuroreport.* 24(13):693-697, 2013 (IF:1.404) \*
10. Tomori K, Saito Y, Nagayama H, Seshita Y, Ogahara K, Nagatani R, Higashi T. Reliability and validity of individualized satisfaction score in aid for decision-making in occupation choice. *Disabil Rehabil.* 35(2):113-117, 2013 (IF:1.541) \*
11. Moromugi S, Tanaka T, Higashi T, Fen M, Ishimatsu T. Pneumatically Driven Prehension Orthosis with Force Control Function. *Journal of Robotics and Mechatronics* 2013 25(6):973-982
12. Misako H. Relationship between Swallowing Dysfunction and Decreased Respiratory Function in Dementia Patients. *Journal of Physical Therapy Science* 2013 25(8):941-942 (IF:0.175) \*

### B 邦文

#### B-a

1. 中根秀之: ICD-11 プライマリケア版の動向. *精神神経学雑誌* 115(1):53-59, 2013
2. 江口友紀、福田健一郎、林田博典、田中悟郎: 認知症の BPSD に対する日光浴の有用性について. *作業療法* 32(6):576-581, 2013
3. 梅田亜沙子, 伊藤大幸, 岩永竜一郎, 萩原拓, 谷伊織, 平島太郎: 日本版青年・成人感覚プロフィールの標準化: 信頼性および標準値の検討. *臨床精神医学* 42(6):789-796, 2013
4. 本多麻梨奈, 上戸木綿子, 徳永瑛子, 岩永竜一郎: 児童養護施設における被虐待児の特性把握と発達支援に関する研究. *日本発達系作業療法学会誌.* 2(1):2-7, 2013
5. 加藤寿宏, 岩永竜一郎, 太田篤志, 日田勝子, 永井洋一, 山田孝, 土田玲子: 自閉症スペクトラム児の感覚・運動について—JPAN 感覚処理・行為機能検査を用いて—. *日本発達系作業療法学会誌.* 2(1):8-13, 2013
6. 徳永瑛子, 岩永竜一郎: 自閉症スペクトラム児における JMAP スコアと 1 年後の WISC-III の結果の関係性について. *日本発達系作業療法学会誌.* 2(1):27-32, 2013
7. 徳永瑛子, 岩永竜一郎: 自閉症スペクトラム障害児者の感覚刺激に対する特異的な反応の加齢に伴う変化. *日本発達系作業療法学会誌.* 2(1):33-38, 2013
8. 平島太郎・伊藤大幸・岩永竜一郎・萩原拓・谷伊織・行廣隆次・松本かおり・内山登紀夫・小笠原恵・黒田美保・稲田尚子・原幸一・井上雅彦・村上隆・染木史緒・中村和彦・杉山登志郎・内田裕之・市川宏伸・辻井正次. 日本版乳幼児感覚プロフィールの標準化: 信頼性および標準値の検討. *精神医学.* 55(8):785-795, 2013.
9. 行廣隆次・伊藤大幸・谷伊織・平島太郎・安永和央・内山登紀夫・小笠原恵・黒田美保・稲田尚子・萩原拓・原幸一・岩永竜一郎・井上雅彦・村上隆・染木史緒・中村和彦・杉山登志郎・内田裕之・市川宏伸・田中恭子・辻井正次: 日本版 Vineland-II 適応行動尺度の開発: 適応行動尺度の測定精度の検討. *精神医学.* 55(7):627-635, 2013
10. 伊藤大幸, 平島太郎, 萩原拓, 岩永竜一郎, 谷伊織, 行廣隆次, 内山登紀夫, 小笠原恵, 黒田美保, 稲田尚子,

- 原幸一, 井上雅彦, 村上隆, 染木史緒, 中村和彦, 杉山登志郎, 内田裕之, 市川宏伸, 辻井正次. 日本版感覚プロフィールの標準化: 信頼性および標準値の検討. 精神医学. 55(6):537-548, 2013
11. 松本かおり, 伊藤 大幸, 小笠原 恵, 明翫 光宜, 染木 史緒, 谷 伊織, 行廣 隆次, 内山 登紀夫, 黒田 美保, 稲田尚子, 岩永 竜一郎, 萩原 拓, 原 幸一, 井上 雅彦, 村上 隆, 中村 和彦, 杉山 登志郎, 内田 裕之, 市川 宏伸, 辻井 正次. 医療・福祉機関における発達障害に関するアセスメントツールの利用実態に関する調査. 精神医学 55(11): 1093-1102, 2013
  12. 吉村俊朗, 川崎涼子, 吉村俊祐, 宮崎禎一郎, 徳田昌紘, 向野晃弘, 米澤武人: 【油症と PCB 及びダイオキシン関連化合物に関する研究 報告集 第 24 集】長崎県カネミ油症検診者の血清尿酸値. 福岡医学 104(4):95-99,2013
  13. 福留隆泰, 田中竜太, 安藤直樹, 本村政勝, 吉村俊朗, 佐々木征行, 西野一三, 東 慶輝, 大野欽司: Prednisolone が有効だった小児期発症の limb-girdle 型重症筋無力症の兄弟例. 神経治療学 30(4):465-469,2013
  14. 本村政勝, 中田るか, 白石裕一, 栴田智子, 福田 卓, 徳田昌紘, 中嶋秀樹, 宮崎禎一郎, 向野晃弘, 前田泰宏, 太田理絵, 吉村俊祐, 吉村俊朗, 川上 純, 佐藤 聡, 辻畑光宏, 菊地 強: 放射性免疫測定法による筋特異的受容体型チロシンキナーゼ抗体測定キットの基礎的・臨床的検討. 医学と薬学 70(2):421-428,2013
  15. 齋藤佑樹, 友利幸之介, 東 登志夫: 作業選択意思決定支援ソフト(ADOC)を用いた認知症クライアントと作業療法士の意思決定の共有と協働. 作業療法 32(1): 55-63, 2013
  16. 友利幸之介, 齋藤佑樹, 上江洲聖, 大野勘太, 長谷龍太郎, 東登志夫: リハビリテーションの介入方法を共有するための Web サイトの開発ーみんなのリハプランの紹介ー. 日本作業療法研究学会雑誌 15(2): 35-40, 2013
  17. 久保温子, 村田伸, 大田尾浩, 堀江淳, 村田潤, 宮崎純弥, 山崎先也, 溝田勝彦, 浅見豊子: 運動器不安定症高齢者の身体・認知・心理機能の特徴. 総合リハビリテーション 41(4): 379-384, 2013.
  18. 村田潤, 山形茂生, 古本節子, 村田伸, 大山美智江, 坂田栄二, 北谷典丈, 谷都美子: 慢性期脳卒中片麻痺患者における美顔器使用が顔面部の感覚・運動機能および形態に与える効果について. ヘルスプロモーション理学療法研究 3(2): 59-63, 2013.
  19. 古後晴基, 村田伸, 村田潤, 田中真一: 高齢者における中指-中指間距離と利き手および肩こりとの関係. ヘルスプロモーション理学療法研究 3(2): 71-75, 2013.
  20. 白岩加代子, 村田伸, 堀江淳, 大田尾浩, 村田潤, 宮崎純弥: 地域在住高齢者の睡眠状況と Quality of Life の関係. ヘルスプロモーション理学療法研究 3(3): 103-107, 2013.
  21. 塩津裕康, 古我知成, 東嶋美佐子: スプーンの種類と把持様式の組み合わせに関する研究. 日本作業療法研究学会誌 15(2):11-17,2013

#### B-b

1. 野中俊輔, 一ノ瀬仁志, 木下裕久, 中根秀之: 統合失調症の疫学. 日本臨床 71(4): 583-588, 2013
2. 半澤節子, 中根秀之: 自殺予防の取り組みとアンチスティグマ活動-メンタルヘルス・リテラシー研究から考える-. 精神科 22(3): 278-284, 2013
3. 岩永竜一郎: 感覚統合療法. 作業療法ジャーナル 47(7): 666-670, 2013
4. 岩永竜一郎, 高畑進一, 宮崎宏典, 中里瑠美子, 宮口英樹, 山本伸一, 酒井ひとみ: 作業療法コラボレーション「身体像、身体感覚、身体意識から考える - 疾患に共通する生活機能障害とは何か」作業療法ジャーナル 47(7): 850-857, 2013
5. 岩永竜一郎: 自閉症スペクトラム児への支援ー感覚・運動アプローチを中心にー, 小児の精神と神経, 53(2): 109-118, 2013
6. 岩永竜一郎: 発達障害児者の感覚面と運動面の評価. 臨床心理学, 13(4): 504-507, 2013
7. 岩永竜一郎: 感覚統合による遊びを導入した療育. こども環境学研究. 9(2):109-110, 2013
8. 岩永竜一郎: 発達障害児への支援ー感覚・運動アプローチー. 小児保健研究. 72(4): 473-479, 2013
9. 岩永竜一郎, 辻井正次, 萩原拓: 日本版感覚プロフィール(SP-J). チャイルドヘルス. 16(10): 698, 2013
10. 今村明, 中村尚広, 岩永竜一郎 児童精神科外来でみられる自閉症スペクトラム児の感覚の問題. チャイルドヘルス. 16(10): 690-693, 2013.
11. 岩永竜一郎: 子どもの発達の問題と感覚統合の特集を組んで. チャイルドヘルス. 16(10): 726-727, 2013
12. 岩永竜一郎: 被虐待児と発達障害児の感覚刺激への反応特性. 精神誌 ss361-365. 2013
13. 東登志夫: 作業療法における地域生活支援ー日本作業療法学会の演題レビューー. 作業療法 32(2): 106-116, 2013

#### B-c

1. 中根秀之: 健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用. (岡崎祐士(編): ICD-10 精神科診断ガイドブック, 中山書店, 東京, pp.706-732 所収) 2013
2. 中根秀之: 第 27 章 社会精神医学. (福田正人, 糸川昌成, 村井俊哉, 笠井清登(編): 統合失調症, 医学書院, 東京, pp.301-311 所収) 2013
3. 村田潤: 頭部, 頸部, および体幹. (武田功(総括監訳者): ブルンストローム臨床運動学, 医歯薬出版株式会社, 東京, pp289-333 所収) 2013

**B-d**

1. 中根秀之：HIV 感染血友病等患者の医療福祉と精神的ケアにおける課題と連携に関する研究 精神医学的問題と長期ケア. 平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策研究事業）「血液凝固因子製剤による HIV 感染被害者の長期療養体制の整備に関する患者参加型研究」総括・分担研究報告書, pp.118-123, 2013
2. 岩永竜一郎：早期からの感覚・運動アプローチ、コミュニケーション指導. 平成 24 年度奈良教育大学特別支援教育公開講座「長期的視点にたった早期からの支援の重要性 - しっかりと輝くこの子のために -」報告集. 46-91, 2013

**B-e-1**

1. 中尾 康彦, 柘田 智子, 吉村 俊祐, 向野 晃弘, 中田 るか, 宮崎 禎一郎, 中嶋 秀樹, 本村 政勝, 吉村 俊朗, 川上 純：被刺激性亢進を来たし、破傷風が疑われた一例 臨床神経学 53(8): 683, 2013
2. 中嶋 秀樹, 向野 晃弘, 吉村 俊祐, 中田 るか, 宮崎 禎一郎, 柘田 智子, 吉村 俊朗, 本村 政勝, 川上 純, 山口 将, 加藤 丈晴, 安倍 邦子：馬尾生検で診断にいたった悪性リンパ腫の症例. 臨床神経学 53(5): 401, 2013
3. 中田 るか, 本村 政勝, 吉村 俊祐, 向野 晃弘, 宮崎 禎一郎, 中嶋 秀樹, 成田 智子, 吉村 俊朗, 森川 実, 川上 純：ヘルペス脳炎治療中に生じた遠隔小脳出血の 1 例. 臨床神経学 53(10): 869, 2013

**論文数一覧**

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2013	12	0	0	0	0	12	10	21	13	3	2	3	42	54

**学会発表数一覧**

	A-a	A-b		合計		B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会				シンポジウム	学会		
2013	2	0	15	17		3	5	42	50	67

**論文総数に係る教員生産係数一覧**

	欧文論文総数	教員生産係数 (欧文論文)		SCI 掲載論文数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2013	0.222	1.2		0.833	1

**Impact factor 値一覧**

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2013	20.172	2.017	2.017